

シップヘルスケアグループの重要課題（マテリアリティ）

シップヘルスケアグループは、ヘルスケア分野のトータルプロデュース企業として、中長期的なグループの成長、企業価値の追求、持続可能な社会の実現に向けて取り組むべき重要課題(マテリアリティ)を特定しました。

■ 特定プロセス

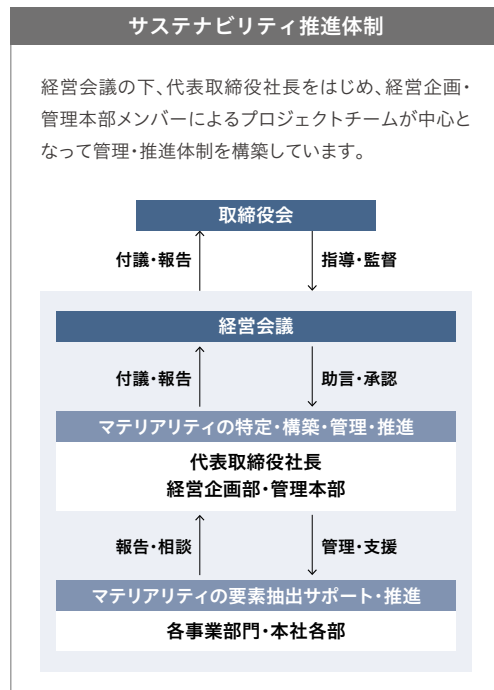
重要課題(マテリアリティ)の特定にあたっては、代表取締役社長の指示・監督の下、経営企画部・管理本部のメンバーによるプロジェクトチームを組成し、当社グループが取り組むべき社会課題を洗い出しました。



事業部門の管理職と課題を共有し、各課題の妥当性や、より優先度の高い項目について精査しました。



経営会議に報告の上、取締役会で議論し、重要課題(マテリアリティ)として特定しました。



■ 重要課題（マテリアリティ）一覧

	重要課題（マテリアリティ）	代表的な管理指標	関連するSDGs	
E 環境	地球環境の未来と共に → p.11	廃棄物の削減	・SPD [※] 受託件数	
		循環型モデルの推進	・段ボールリサイクル率	
		フードロスの削減	・廃棄食料計量	
S 社会	医療の未来と共に → p.13	地域包括ケアシステムの推進	・プロジェクト件数 ・在宅・施設対応患者数	
		医療アクセスの向上	・バングラデシュ「SHIP INTERNATIONAL HOSPITAL」の稼働状況	
		医療機関のBCP・災害対策の強化	・BCP強化の内容	
	地域の未来と共に → p.15	持続可能な医療提供体制の構築	・プライベートブランド商品ラインナップ ・大阪ソリューションセンターSPD [※] 受託数	
		先端技術の普及・患者様のQOL向上	・大阪重粒子線センターの治療実績	
		地域社会との共生、市民の健康増進	・官民連携事業の実績 ・市民参加型イベントへの協賛実績・開催実績 ・清掃・緑化活動状況	
人財の未来と共に → p.16	ダイバーシティ&インクルージョン	・外国人技能実習生・特定技能外国人の就労人数 ・障がい者就労継続支援事業所数・利用者数 ・女性従業員比率		
	人財育成	・理念研修の実施実績 ・その他各種研修の実施実績		
G ガバナンス	組織の未来と共に → p.17	プライム企業としての中長期的企業価値向上	・コーポレート・ガバナンス報告書による報告 ・内部統制・コンプライアンスの強化	

※SPD: Supply Processing and Distributionの略称(詳しくはp.10 特集へ)